

2023 年 3 月 9 日  
東日本旅客鉄道株式会社  
千 葉 支 社

久留里線久留里～上総亀山間沿線地域の総合的な交通体系に関する  
議論の申し入れについて

君津市および千葉県に対し、久留里線久留里～上総亀山間沿線地域の総合的な交通体系に関する議論を行いたい旨の申し入れを、別紙のとおり行いましたのでお知らせいたします。

久留里線久留里～上総亀山間沿線地域の総合的な交通体系に関する議論の申し入れ

東日本旅客鉄道株式会社  
千葉支社

久留里線につきましては、弊社が1987年4月に日本国有鉄道から承継いたしましたが、急速なモータリゼーションの進展等によりご利用者数の減少が続いており、2021年度の木更津～上総亀山間の平均通過人員は1日当たり782人と会社発足時から約7割減少しています。

特に、久留里～上総亀山間については1日当たり55人と鉄道の特性である大量輸送のメリットを發揮できていない状況であると考えています。

また、将来の沿線人口は減少することが予想されており、これに連動して久留里線のご利用者数は更に減少することも予想されます。

従いまして、弊社としては、当該沿線地域の公共交通を持続可能なものとし、久留里線久留里～上総亀山間の沿線地域の発展に貢献していくために、利用者にとって利便性が向上する交通体系のあり方を総合的な観点から検討する必要があると考えています。

これまで弊社では久留里線の効率的な運営のため、駅体制の見直しやワンマン運転化などのコストダウン施策を実施する一方で、新型車両を導入するとともに、地域の皆さまと「JR久留里線活性化協議会」を立ち上げ、「さいくろり」「お酒を楽しむちょこっと散歩」等のイベント等利用促進の取組み等を継続的に展開してきたところです。こうした沿線地域の活性化等については、観光や生活サービス事業など様々な方面から、引き続き貢献してまいります。

このような状況を踏まえ、弊社としては沿線自治体等の皆さまとともに、久留里線久留里～上総亀山間について、沿線地域の総合的な交通体系に関する議論を行いたく、協議の場について設置の検討をお願いいたします。

付記 申し入れ先について

本申し入れは、君津市および千葉県に対して行っています。